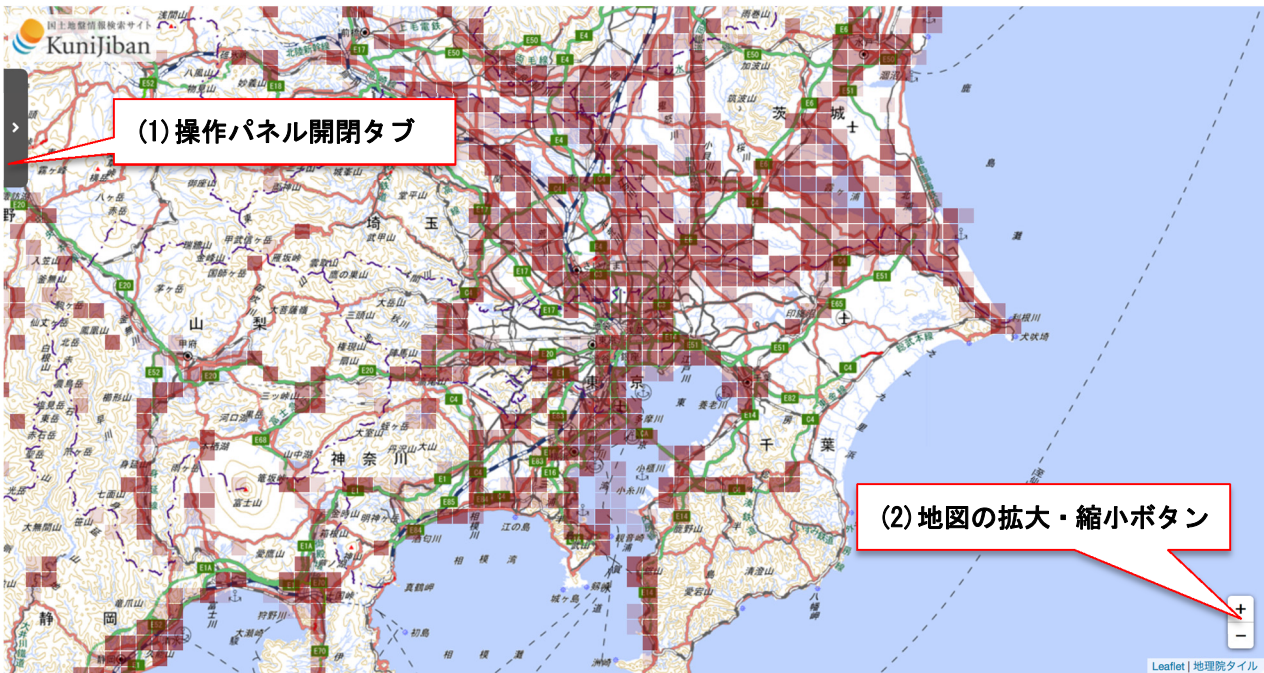


国土地盤情報検索サイト“KuniJiban” 操作マニュアル

1. ボーリングの表示

(低ズームレベル)



KuniJiban を開くとスタート画面ではボーリング位置の密集度をモザイクの濃淡で表示されます。

(1)操作パネル開閉タブ

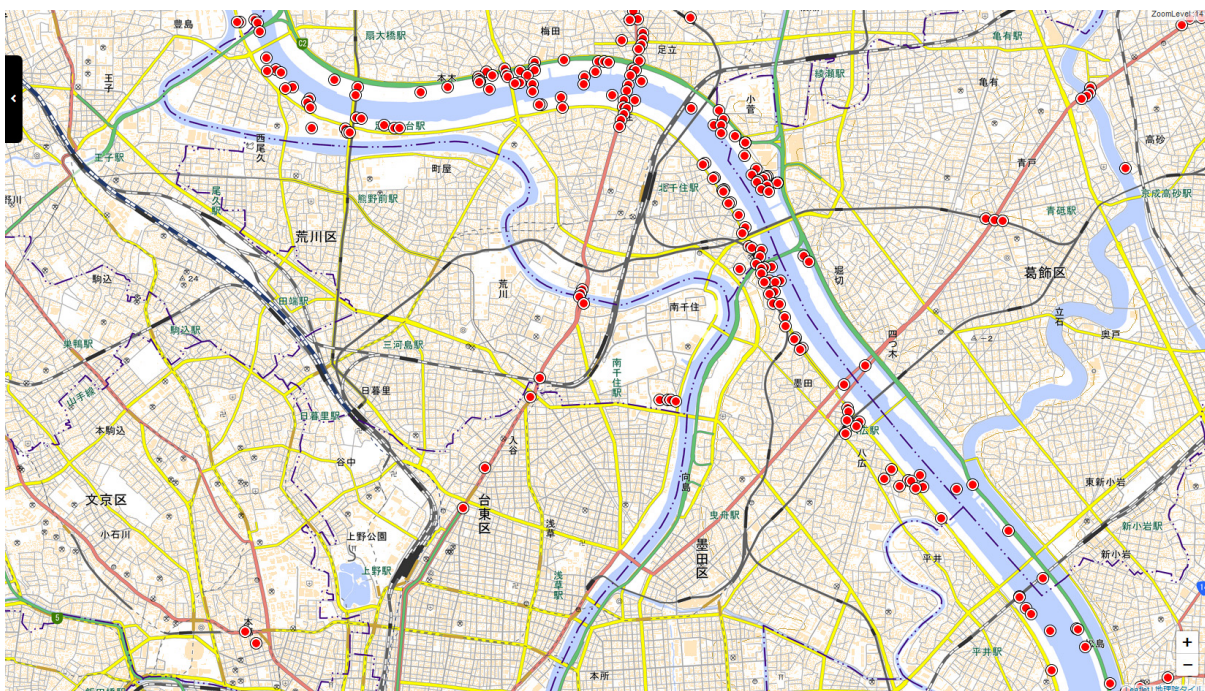
このタブをクリックすることで操作パネルの表示と非表示を切り替えることができます。

(2)地図の拡大・縮小ボタン

「+」ボタンクリックで地図を拡大、「-」ボタンクリックで地図を縮小することができます。

地図画面をダブルクリックすることでも地図を拡大することができます。

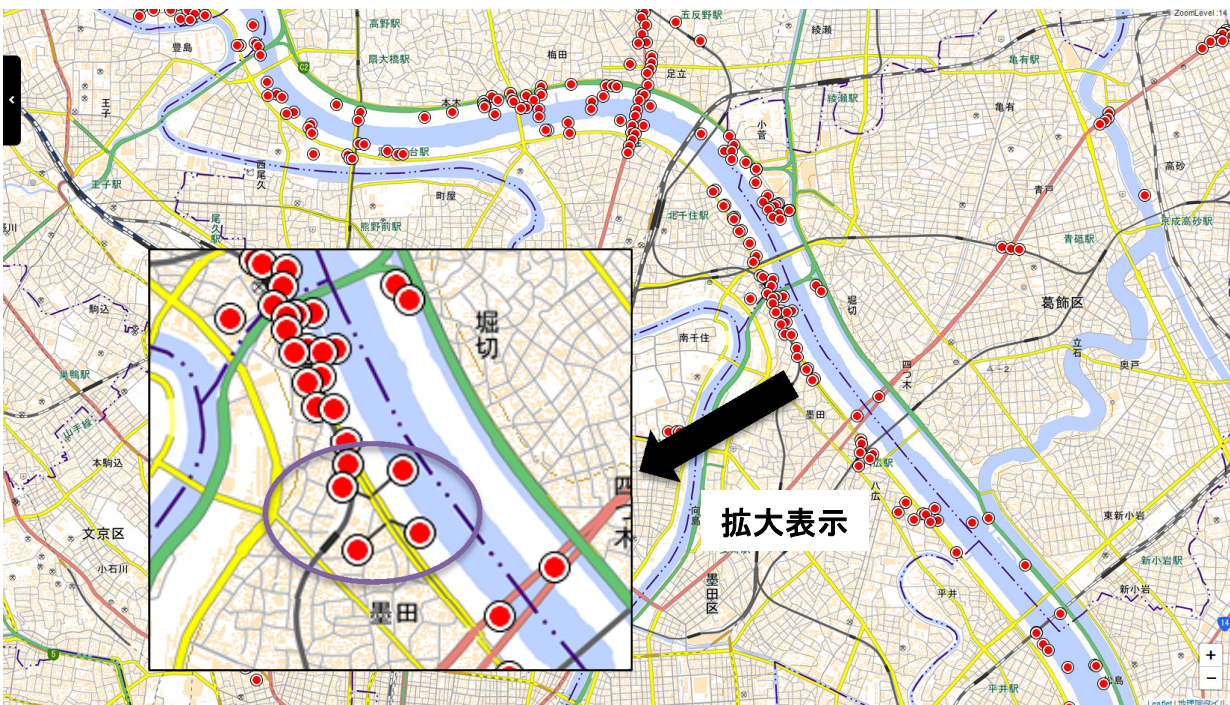
(高ズームレベル)



地図の拡大ボタンまたはスクロールにより地図を拡大すると所定のズームレベルでモザイク濃淡表示からマーカー表示に切り替わります。これにより個々のボーリング位置を把握できるようになります。



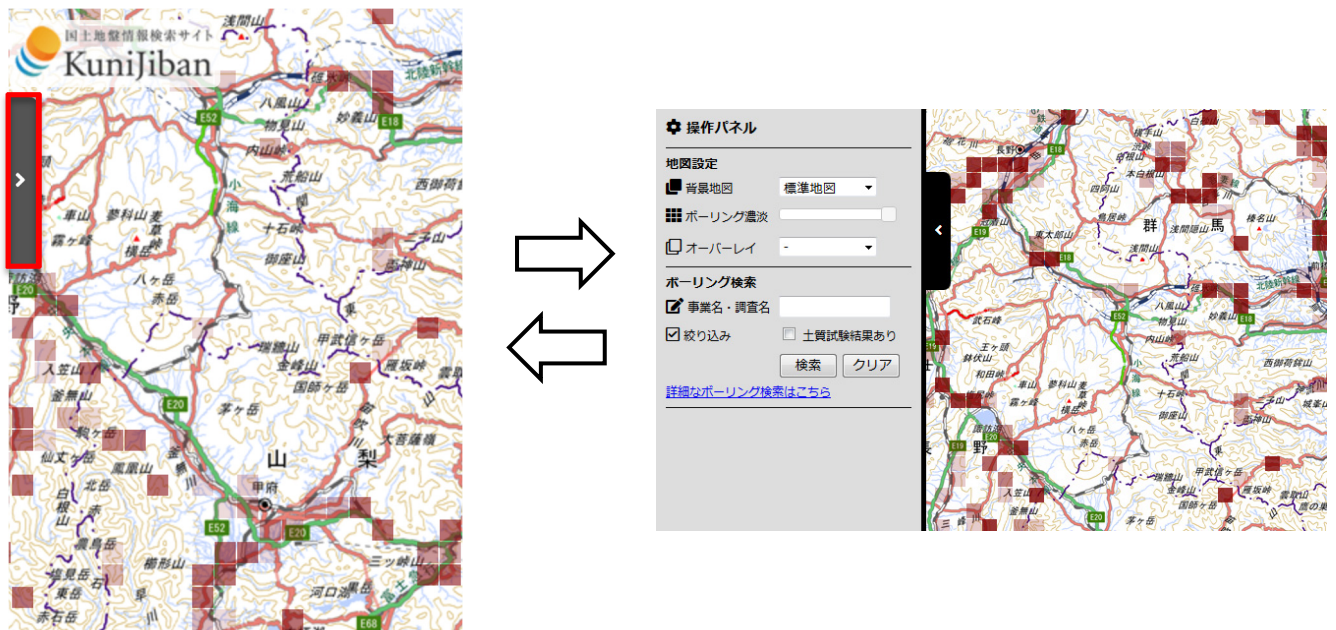
ボーリングをクリックすると、当該ボーリングの詳細情報がポップアップで表示されます。
 ボーリングデータと土質試験結果欄のXML および柱状図の使用方法については4章に記載しています。



密集してボーリングが分布する場合、ボーリングをクリックすると個々のボーリングが引き出し線を使って展開され、位置を把握しやすく、かつ容易にクリックできるようになります。展開されたボーリングをクリックするとポップアップで当該ボーリングの詳細情報が表示されます。

2. 操作パネル

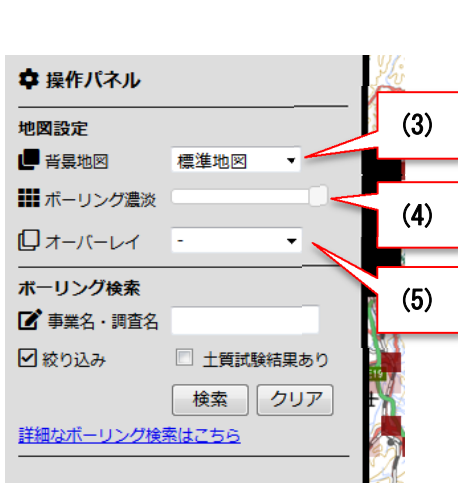
操作パネルタブをクリックすると操作パネルが開き、背景地図の表示を変更したり、ボーリング柱状図・土質試験結果を検索することが可能です。再度操作パネルタブをクリックすると操作パネルタブが閉じます。



3. 地図設定と簡易検索

3.1 地図設定

地図設定では地図画面の表示に関する設定を行います。



(3)背景地図の切り替え

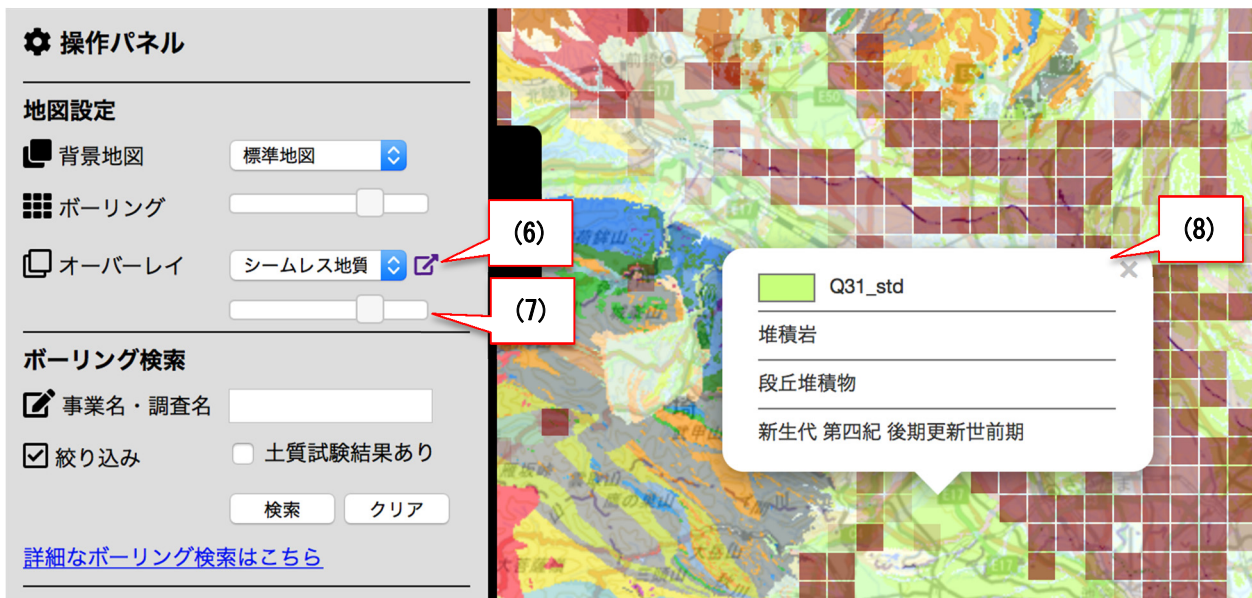
プルダウンの変更により、背景に表示する地図(標準地図・単色地図・写真・陰影起伏図・白図)を変更することができます。

(4)ボーリング不透明度の変更

スライダー操作で、地図画面のボーリング表示であるモザイク濃淡表示やマーカー表示の色の濃さ(不透明度)を変更することができます。

(5)オーバーレイ表示

プルダウンの変更により、背景地図の上にシームレス地質図 V2 または色別標高図を重ねて表示することができます。



シームレス地質図又は色別標高図を選択し、表示させると以下の操作が可能となります。

(6)シームレス地質図 V2・色別標高図解説ページへのリンク

シームレス地質図 V2 の凡例 (<https://gbank.gsj.jp/seamless/v2full/legend.html>)

色別標高図の解説 (https://cyberjapandata.gsi.go.jp/legend/attension_relief.html)

(7)シームレス地質図 V2・色別標高図の不透明度の変更

シームレス地質図 V2 ならびに色別標高図の不透明度をスライダー操作で自由に変更できます。

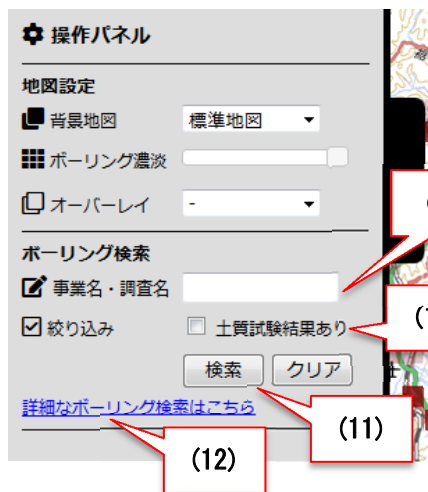
(8)シームレス地質図 V2 の凡例表示

シームレス地質図 V2 を表示中は地図画面のクリックで凡例をポップアップで表示することができます。

3.2 ボーリング検索

ボーリング検索を使用することで操作パネルからボーリングデータの簡易および詳細検索を実行することができます。

(簡易検索)



(9)事業名・調査名

ボーリング検索では事業名と調査名に対して、文字列の中間一致検索を実行することができます。検索したい文字列をテキストボックスに入力してください。

(10)土質試験結果を有するデータで絞り込む

土質試験結果を有するデータのみを検索対象としたい場合は、このチェックボックスをオンにしてください。

(11)検索の実行

(9)と(10)で条件を指定し、「検索」ボタンをクリックすることで検索処理が実行されます。

処理が実行されると、その結果が即座に地図画面に展開されます。

検索結果をクリアするには「検索」ボタン横の「クリア」ボタンをクリックしてください。

12 詳細検索

詳細検索では前述の簡易検索より細かな条件を指定してボーリングデータを検索することができます。

操作パネルから(12)「詳細なボーリング検索はこちら」のリンクをクリックすると詳細検索の画面が表示されます。

次頁以降に詳細検索の方法について示します。

(詳細検索画面)

詳細検索

詳細検索は2つのタブ(ボーリング検索と土質試験結果検索)を切り替えて使用します。

ボーリング検索における検索対象は KuniJiban に登録された全てのボーリングデータであり、土質試験結果検索では土質試験結果を有するデータのみが検索対象となります。検索項目はボーリング検索と土質試験結果検索で基本的に同じですが、土質試験結果検索ではボーリング検索で使用する項目に「土質試験名称」が追加されます。

検索項目は下記のとおりです。

- 文字列入力による中間一致検索

入力した文字列が対象項目に含まれていれば条件一致とみなします。

- ボーリング ID
- 事業名または調査名
- 発注機関
- 土質岩種区分・記号
- 土質試験名称(土質試験結果検索のみ)

- 数値による上限下限を指定した検索

入力した数値で上限と下限のいずれかもしくは両方を指定して検索します。

- 孔口標高
- 総掘進長
- 孔内水位

- 範囲(エリア)指定による検索

東西南北を指定し、その範囲内に存在するボーリングを検索します。

東西南北すべての度分秒を指定する必要があります。

複数の項目で検索条件を指定すると、指定した項目のすべてを満たすボーリングを抽出します(AND 検索)。

ボーリング検索 土質試験結果検索

ボーリングID
 事業名または調査名
 発注機関
 口径標高 m以上 m未満 (整数または小数)
 総掘進長 m以上 m未満 (整数または小数)
 孔内水位 m以上 m未満 (整数または小数)
 土質岩種区分・記号
 範囲指定 (座標)

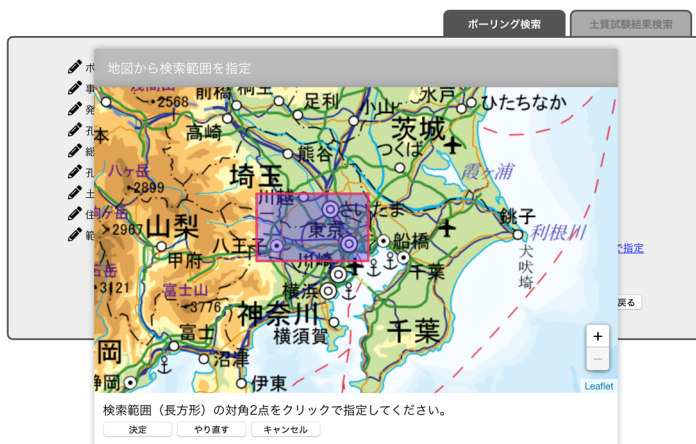
北緯 度 分 秒 - 度 分 秒 (整数) [地図で指定](#)
 東経 度 分 秒 - 度 分 秒 (整数)

(13)

範囲指定では、緯度・経度の数値を入力する方法と簡単に範囲を指定できるように地図からマウス操作で範囲を指定する方法があります。[\(13\)「地図で指定」](#)をクリックすると地図から検索範囲を指定できるウィンドウが表示されます。



地図上で1回クリックすると矩形の1点が決まり、矩形が描画されます。マウス操作で矩形は変化するが、2回目のクリックで矩形範囲が確定します。



マウス操作により矩形範囲が決まり、「決定」ボタンをクリックすると詳細検索フォームの範囲指定欄に自動で値が埋め込まれます。「やり直す」ボタンをクリックすると矩形範囲の選択を最初からやり直し、「キャンセル」ボタンをクリックすると地図検索範囲指定画面が閉じ、キャンセルされます。

詳細検索

詳細検索フォーム

総延長
 孔内水位
 土質岩種区分・記号
 土質試験名称
 住所
 範囲指定 (座標)

北緯 35度 31分 32秒 - 36度 14分 15秒 (整数)
 東経 139度 4分 14秒 - 140度 20分 2秒 (整数)

該当件数: 2,813 件 (全 94 ページ)

検索結果を地図に展開

ボーリングID	事業名・調査名	発注機関	XML	柱状図
B4KJ00000003-3587 KT200683566620230006	平成18年度新田・小台地区地質調査	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
B4KJ00000003-3586 KT200683566620230005	平成18年度新田・小台地区地質調査	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
B4KJ00000003-3585 KT200683566620230004	平成18年度新田・小台地区地質調査	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
B4KJ00000003-3584 KT200683566620230003	平成18年度新田・小台地区地質調査	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
B4KJ00000003-3583 KT200683566620230002	平成18年度新田・小台地区地質調査	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
B4KJ00000003-3582 KT200683566620230001	平成18年度新田・小台地区地質調査	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
B4KJ00000003-3581 KT200683514820140008	H18中川地質調査業務 / H18中川地質調査業務	国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

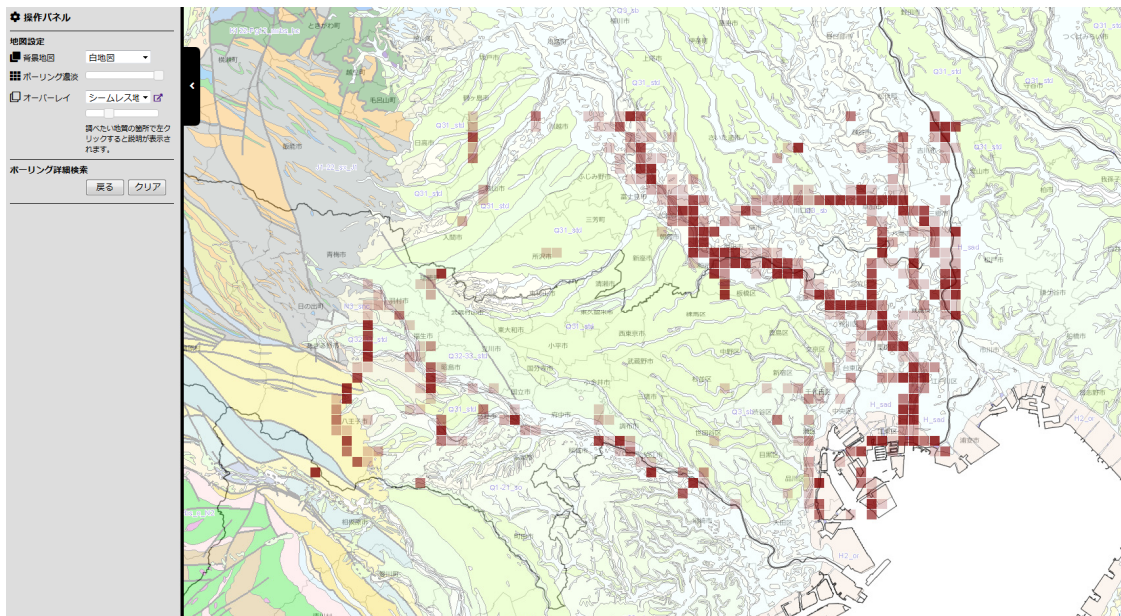
(17)

検索条件を入力し(14)「詳細検索を実行」ボタンをクリックして、検索を実行します。(15)「詳細検索クリア」ボタンをクリックするとフォームがリセットされ、検索結果が消去されます。また(16)「地図画面に戻る」ボタンをクリックすると、詳細検索画面を閉じて地図画面に戻ることができます。

検索結果は詳細検索フォームの下に表示されます。

(17)「検索結果を地図に展開」ボタンをクリックすることで、詳細検索画面を閉じると同時に検索条件に該当するボーリング全てを地図画面に展開します。

下図は背景地図を白地図とし、シームレス地質図 V2 をオーバーレイさせたものに検索結果を展開したものです。下図では、広範囲で検索を実施したため、ボーリング位置がモザイク濃淡表示となっていますが、範囲を狭く設定するとボーリング位置がマーカーで表示されます。



検索結果クリア 地図画面に戻る

検索結果を地図に展開

注機能	A	品	→
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML
土交通省関東地方整備局荒川下流川事務所	XML	柱状図	土質試験結果 XML

(18)

検索結果各行の右側には、ボーリングの XML、柱状図、土質試験結果 XML、土質試験結果一覧表へのリンクが表示されます。

また一番右(18)のアイコンをクリックすると、選択された当該ボーリングを地図の中心に据えて詳細情報をポップアップで表示することができます。

操作パネル

地図設定

背景地図 標準地図

ボーリング濃淡

オーバーレイ

ボーリング詳細検索

戻る クリア

詳細検索の結果を地図に展開すると、操作パネルの表示が切り替わります。ボーリング検索(簡易)の項目が非表示になり、ボーリング詳細検索の項目が表示されます。

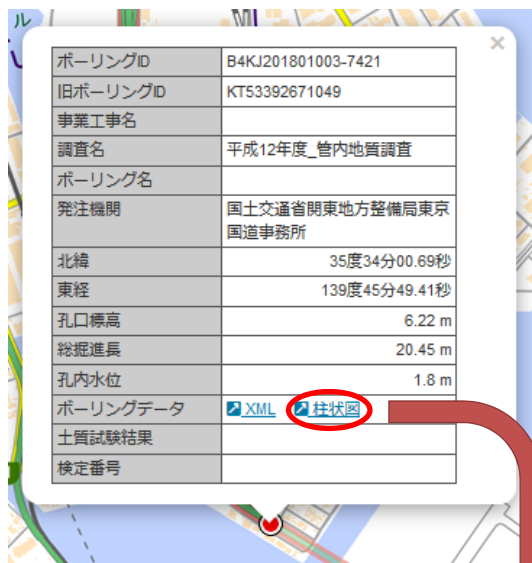
ここで「条件変更」ボタンをクリックすると、詳細検索フォームの画面に戻ることができます。

「クリア」ボタンをクリックすると、検索条件をクリアし、再度地図にボーリングデータを全件表示します。

4. XML で提供する地盤情報の表示方法

4.1 ボーリング柱状図の表示方法（ビューワを利用する方法）

ポップアップの「ボーリングデータ」欄の「柱状図」をクリックすると、ボーリング柱状図のビューワが開きます。表示倍率設定機能、印刷機能を利用できます。



→縮小← 100% ←拡大→ 柱状図印刷

表示倍率を変更できます

ボーリング柱状図

調査名 平成12年度_管内地質調査

事業・工事名 _____

ボーリングNO. _____ シートNO. _____

ボーリング名		調査位置		北緯	35° 34' 0.691"
発注機関		国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所		東経	139° 45' 49.406"
調査業者名		大成基礎設計株式会社_東京支社		主任技師	_____
調査期間		~ 2001-01		現場代理人	_____
孔口標高	6.22 m	角	100° 上 90° 下	方	270° 西 0° 東 90° 南
総掘進長	20.45 m	度	_____	向	_____
使用機種	_____	試験機	_____	ハンマー	落下用具
_____	_____	_____	_____	_____	ポンプ

種	層	深	柱	土	色	相	相	記	地	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘
										深	10cm	打撃	打撃				
尺	高	厚	状	質	対	対	事	層・	孔	度	度	度	度	度	度	度	度
(m)	(m)	(m)	図	区	調	度	事	水	内	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)

ボーリング柱状図の書式は「地質・土質調査成果電子納品要領（案）（国土交通省）」に定められた書式に統一しています。

なお、同要領以前に作成された地盤情報については、不足する項目の情報を空欄もしくは不明として提供しています。

4.2 柱状図のXMLデータ利用方法

4.2.1 XMLを直接表示する方法

4.1のビューワで表示されない情報を確認する場合に使用します。

ポップアップの「ボーリングデータ」の欄の「XML」を[クリック](#)すると、ボーリング柱状図のXML形式のデータが表示されます。

```
-<ボーリング情報 DTD_version="2.10">
-<標題情報>
-<調査基本情報>
  <事業工事名/>
  <調査名>平成12年度__管内地質調査</調査名>
  <調査目的>18</調査目的>
  <調査対象>21</調査対象>
  <ボーリング名/>
  <ボーリング総数/>
  <ボーリング連番>1</ボーリング連番>
</調査基本情報>
-<経度緯度情報>
  <経度_度>139</経度_度>
  <経度_分>45</経度_分>
  <経度_秒>49.406</経度_秒>
  <緯度_度>35</緯度_度>
  <緯度_分>34</緯度_分>
  <緯度_秒>0.691</緯度_秒>
  <取得方法コード/>
  <取得方法説明/>
  <読取精度コード/>
  <測地系>1</測地系>
</経度緯度情報>
-<ローカル座標>
  <座標定義/>
```

※ブラウザでXML形式のデータを表示させる場合には、XMLを表示するためのモジュールを必要とする場合があります（たとえばMSXML等）。

4.2.2 柱状図作成ソフトウェア等で利用する場合

4.1のビューワ以外のソフトウェア等でボーリング柱状図を利用する場合には、ポップアップの「ボーリングデータ」欄の「XML」を[右クリック](#)して「名前を付けてリンク先を保存」してご利用ください。

なお、ボーリング柱状図のXMLデータは、「地質・土質調査成果電子納品要領（案）（国土交通省）」の、平成16年版以降の各バージョンの書式で作成されています。バージョンは<ボーリング情報 DTD_バージョン>に記載されています。また、同要領以前に作成された地盤情報については、不足する項目の情報を空欄もしくは不明として提供しています。

4.3 土質試験結果の利用方法

ポップアップ表示の「土質試験結果」の欄に「XML」と表示があるものは、土質試験結果のデータ（XML形式）を利用できます。また、「土質試験結果」の欄に「XML」の表示がなく、「一覧表」のみ表示されている場合は土質試験結果の一覧表のみ閲覧可能です。

「土質試験結果」の欄に何も表示されていない場合は土質試験結果のデータが登録されていません。また、柱状図中に試験の記述があっても、土質試験のデータが登録されていないものがありますので、ご了承ください。

ボーリングデータ	<input checked="" type="checkbox"/> XML	<input checked="" type="checkbox"/> 柱状図
土質試験結果	<input checked="" type="checkbox"/> XML	<input checked="" type="checkbox"/> 一覧表

土質試験結果のデータあり

ボーリングデータ	<input checked="" type="checkbox"/> XML	<input checked="" type="checkbox"/> 柱状図
土質試験結果		

土質試験結果のデータなし

<注意> 土質試験結果グラフで閲覧するには4.3.1の手順に従って操作を行ってください。

4.3.1 土質試験結果の表示

土質試験結果グラフを表示させるには「4.1 柱状図の表示方法（ビューワを利用する方法）」で、ボーリング柱状図の表示を経由する必要があります。

土質試験結果を閲覧するには4.1にしたがって、ボーリング柱状図を表示させます。

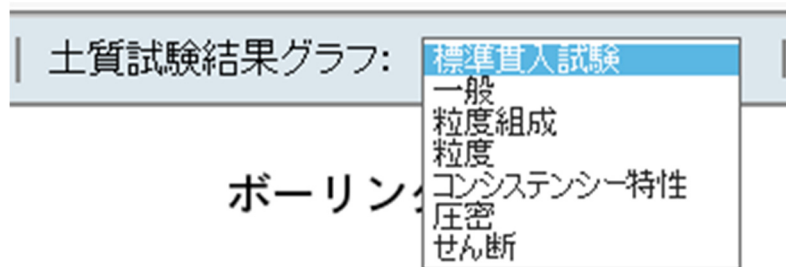
土質試験結果のデータがある柱状図には上段に「土質試験結果グラフ」のプルダウンメニュー（①）と、土質試験結果一覧へのリンク（②）が表示されます。

The screenshot shows a software interface for viewing soil test results. At the top, there are navigation buttons and a search bar. Below that, there are two red boxes with arrows pointing to specific elements: one pointing to a dropdown menu labeled '土質試験結果グラフのプルダウンメニュー' and another pointing to a link labeled '土質試験結果一覧へのリンク'. The main area contains a detailed data table for a specific borehole (17K30-8) and a graph showing the test results. The table includes fields for borehole name, location, dates, and various test parameters. The graph displays '標準貫入試験' (Standard Penetration Test) results with depth on the y-axis and blow count on the x-axis.

<注意> 一部のデータでは、DTDバージョンの関係で土質試験結果グラフを表示する機能が使用できない場合があります。あらかじめご了承ください。

(1) 土質試験結果グラフの表示

①のプルダウンメニューから、ボーリング柱状図に表示させたい項目を選択すると、データが入力されている土質試験の項目が、ボーリング柱状図中にグラフとして表示されます。



(2) 土質試験結果一覧の表示

②のリンクをクリックすると土質試験結果一覧が表示されます。

土質試験結果一覧表

標頭 情報	ボーリングID	KT200583346020310019					
	調査名	圏央道（つくば市高須賀地区）地質調査17k31					
	発注機関名称	国土交通省 関東地方整備局 常総国道事務所					
	緯度(ddmmss.s)	36°3'53.8000"					
	経度(ddmmss.s)	140°1'29.4000"					
	標高(m)	19.24					
	整理年月日	2006-03-16					
	調査業者名	中央開発株式会社 関東支店					
	試料番号 次へ>	19 P-8	19 P-24	19 T-1	19 D-1	19 D-2	19 D-3
	深さ(m)	8.15~8.45	24.15~24.45	2.90~3.75	22.00~22.75	27.00~27.90	31.00~31.80
一般	試料の状態						
	湿潤密度(g/cm ³)			1.722	1.786	1.729	1.676
	乾燥密度(g/cm ³)			1.212	1.278	1.175	1.098
	土粒子の密度(g/cm ³)	2.672	2.701	2.631	2.672	2.670	2.660
	自然含水比(%)	27.3	26.9	42.1	40.1	47.1	52.7
	間隙比			1.171	1.098	1.273	1.425
粒度	飽和度(%)			94.5	97.2	99.0	98.5
	石分(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	礫分(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	砂分(%)	88.0	82.0	21.0	30.0	24.0	24.0
	シルト分(%)	10.0	15.0	48.0	51.0	53.0	58.0
	粘土分(%)	2.0	3.0	31.0	19.0	23.0	18.0
	最大粒径(mm)	2.000	0.425	0.425	0.425	0.425	0.250
コンシ ステ ン	均等係数	3.3	4.1				37.4
	液性限界(%)			77.6	47.0	56.4	69.0

試料数が多い場合は、資料番号の欄の「次へ」をクリックすると残りのデータが表示されます。

土質試験結果一覧表の書式は、「地質・土質調査成果電子納品要領（案）（国土交通省）」又は「土質試験結果一覧表（公益社団法人地盤工学会）」を使用しています。また、電子納品以前の土質試験や原位置試験等の地盤物性値にはSI単位に変換されていないものが含まれていることがあります。ご利用にあたってはご注意ください。

4.3.2 土質試験データ（XML 形式）で利用する場合

ポップアップ表示の「土質試験結果」の欄に「XML」と表示があるものは、土質試験結果のデータを直接表示もしくはダウンロードできます。

ボーリングデータ	XML	柱状図
土質試験結果	XML	一覧表

土質試験結果のデータあり

(1) XML の表示方法

「土質試験結果」の欄の「XML」をクリックすると、XML 形式のデータが表示されます。

```
<SOILTESTLIST DTD_version="2.10">
-< 標題情報 >
  < 調査名 >千葉圏央道地質調査17K29</ 調査名 >
  < 整理年月日 >2006-03-02</ 整理年月日 >
  < 整理担当者 >吉川 正二</ 整理担当者 >
  < 調査業者名 >興亜開発株式会社</ 調査業者名 >
  < 発注機関名称 >国土交通省関東地方整備局常総国道事務所</ 発注機関名称 >
</ 標題情報 >
-< 試験情報 >
-< 位置情報 >
  < 地点名 >No.2</ 地点名 >
  < フォルダ名 >BRG0002</ フォルダ名 >
  -< 経度 >
    < 経度_度 >140</ 経度_度 >
    < 経度_分 >22</ 経度_分 >
    < 経度_秒 >37.8411</ 経度_秒 >
  </ 経度 >
  -< 緯度 >
    < 緯度_度 >35</ 緯度_度 >
    < 緯度_分 >53</ 緯度_分 >
    < 緯度_秒 >46.4020</ 緯度_秒 >
  </ 緯度 >
  -< 経緯度取得方法 >
    < 経緯度取得方法_コード >02</ 経緯度取得方法_コード >
    < 経緯度取得方法_説明 ></ 経緯度取得方法_説明 >
  </ 経緯度取得方法 >
  < 経緯度読取精度 >4</ 経緯度読取精度 >
  < 測地系 >1</ 測地系 >
  < 標高 >2.18</ 標高 >
  < 試料番号 >No.2-1P</ 試料番号 >
  < 試料連番 >1</ 試料連番 >
  < 試料採取情報 >1</ 試料採取情報 >
  < 上端深度 >2.15</ 上端深度 >
  < 下端深度 >2.45</ 下端深度 >
</ 位置情報 >
```

表示される土質試験の XML データは、「地質・土質調査成果電子納品要領（案）（国土交通省）」で定める「土質試験結果一覧表データ」で、平成 16 年版以降の各バージョンの書式で作成されています。バージョンは<SOILTESTLIST DTD_version>に記載されています。

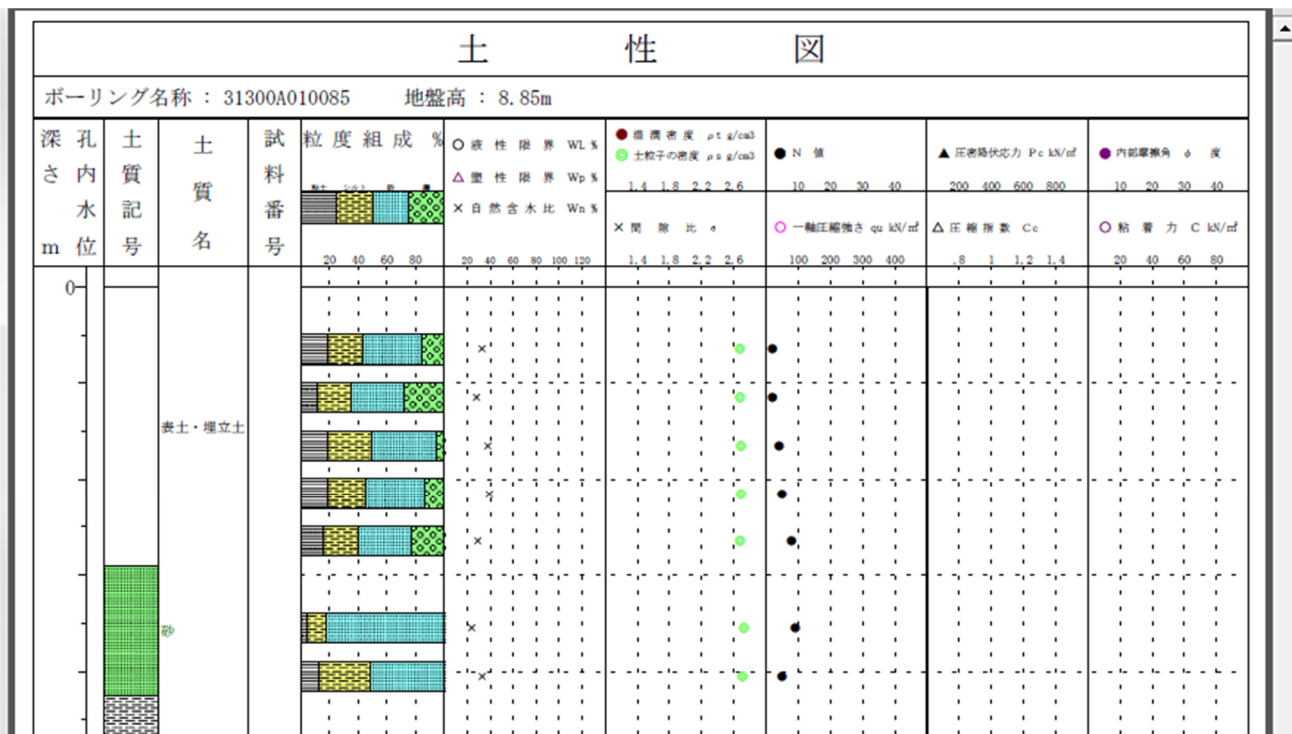
(2) XML をダウンロードする方法

ソフトウェア等で土質試験結果を利用する場合には、ポップアップの「土質試験結果」の欄の「XML」を右クリックして「名前を付けてリンク先を保存」してご利用ください。

4.3.3 PDF で提供する地盤情報の表示方法

(1) 土性図の表示

ポップアップの「ボーリングデータ」の欄の「柱状図」をクリックすると、土性図の PDF ファイルが表示されます。



土性図には、層相区分と土質試験結果のグラフを併せて表示しています。

PDF で提供している土性図の XML 形式のデータはありません。ご了承ください。

(2) 土質試験結果一覧表の表示

ポップアップ表示の「土質試験結果」の欄に「一覧表」と表示されるものは、土質試験結果表を表示できます。「土質試験結果」の欄に「一覧表」が表示されない場合、土質試験結果一覧表のデータが登録されていませんので、ご了承ください

ボーリングデータ	<input checked="" type="checkbox"/> XML	<input checked="" type="checkbox"/> 柱状図
土質試験結果	<input checked="" type="checkbox"/> XML	<input checked="" type="checkbox"/> 一覧表

ボーリングデータ	<input checked="" type="checkbox"/> XML	<input checked="" type="checkbox"/> 柱状図
土質試験結果		

ポップアップの「土質試験結果」の欄の「一覧表」をクリックすると、土質試験結果一覧表のPDFファイルが表示されます。

土 質 試 験 結 果 一 覧 表								
ボーリング名称：31300A010085 地盤高：8.85m								
試料番号								
(上限深度)	(-1.15)	(-2.15)	(-3.15)	(-4.15)	(-5.15)	(-6.95)	(-7.95)	(-9.65)
(下限深度)	(-1.45)	(-2.45)	(-3.45)	(-4.45)	(-5.45)	(-7.25)	(-8.25)	(-9.97)
湿潤密度 ρ_t g/cm ³								
乾燥密度 ρ_d g/cm ³								
土粒子密度 ρ_s g/cm ³	2.672	2.682	2.685	2.689	2.679	2.720	2.703	
自然含水比 w_n %	32.6	28.3	37.6	39.3	29.3	23.9	33.2	45.7
間隙比 e								
飽和度 S_r %								
一般								
礫分 2mm~75mm %	16.0	28.0	5.0	14.0	23.0	0.0	0.0	
砂分 75 μ m~2mm %	41.0	37.0	46.0	41.0	37.0	83.0	52.0	
シルト分 5 μ m~75 μ m %	25.0	24.0	31.0	27.0	25.0	13.0	36.0	
粘土分 5 μ m未満 %	18.0	11.0	18.0	18.0	15.0	4.0	12.0	
均等係数 U_c								
曲率係数 U_c'								
特								

PDFで提供している土質試験結果一覧表（土質試験結果の欄に「XML」が表示されないもの）には、XML形式のデータはありません。ご了承ください。